

# 上げます

新冠町長 小竹 國昭



町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、目ごころから町政に対する格別なるご理解とご協力に深くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、安倍政権から福田政権へ、また参議院では民主党が議席の過半数を占めるなど、政局が大きく動いた年でもありました。一方、地方と都市との格差がクローズアップされる中で、夕張市が財政再建団体となり、道内はもとより全国の地方自治体に大きな衝撃を与えたことは、記憶に新しいところです。

また原油の高騰によるガソリン、灯油などの価格の高騰、地球温暖化対策として注目を浴びだしたバイオ燃料の影響で生活必需品や家畜の飼料代も値上がりするなど、世界情勢の影響が私たちの生活を大きく揺り動かした年でもありました。

昨年4月、新冠町の人口は6千人を割り込み、昭和22年以来、実に60年ぶりに人口が5千人台となりました。また少子高齢化も進み、本年4月から9校ある小学校が2校に統合されます。このような状況にありましても「小さくてもキラリと光るまち」、「小さいからこそできる心あたたかいまち」を目指するため、定住・移住対策、保健・福祉・医療が一体となった体制づくり、地域が活力を失わないまちづくりを全力で取り組んでまいります。

一方、まちのシンボルであるレ・コード館が開館

# 謹んで新春のお慶びを申

10周年を迎え、「航空自衛隊中央音楽隊コンサート」や劇団四季の「ユタと不思議な仲間たち」など、様々な事業を開催して参りましたが、町民の皆様をはじめ、多くの方々温かいご支援をいただきました。また、大成功のうちに終えることができました。また、「ジュニアジャズバンド」や「ど・こくれ新冠」など、子供たちを中心とした文化活動団体がレ・コード館を拠点として活躍されていることは本当に素晴らしいことだと感じています。これからも、本町の様々な文化活動の発信拠点としてレ・コード館を活用していきたいと思えます。

次に、町の産業に目を転じますと、基幹産業であります一次産業は天候不順や原油・飼料代の高騰など、厳しい経営環境が続いておりますが、関係者の皆様の並々ならぬご尽力によって、様々な成果を上げられていることは誠に喜ばしい限りです。基幹産業が皆様のご努力によって支えられていることに改めて感謝申し上げます。今後ともより一層、産業振興・発展に努力してまいります。しかしながら、当町においても、財政状況は依然厳しいものがあり、一昨年策定した第3次新冠町行財政改革大綱「推進計画」にそって行財政改革を推し進めておりますが、より一層の努力をしてまいりますので、町民の皆様にもご協力とご理解を賜りたいと思えます。

最後に、皆様にとりまして、迎えられた新しい年が、最良の年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。